

2025 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 マークラインズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 酒井 誠
(証券コード：3901 東証プライム)
問合せ先 財務経理部長 釜澤 英紀
電話番号 03-4241-3901(代)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会の決議により、2025 年 2 月 13 日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期の通期連結業績予想の修正 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	6,500	2,450	2,450	1,710	129.27
今回修正予想 (B)	5,600	2,100	2,100	1,450	110.83
増 減 額 (B-A)	△900	△350	△350	△260	
増 減 率 (%)	△13.8	△14.3	△14.3	△15.2	
(ご参考)前期実績 (2024 年 12 月期)	5,562	2,216	2,227	1,577	119.35

2. 修正の理由

自動車産業界において、BYD を筆頭に中国の自動車メーカーによる攻勢を受け日系・欧米メーカーが苦戦を強いられていることに加え、最大市場である中国では過度な値引き競争が起こるなど業界全体の利益水準が低下傾向にあります。また、米国の関税政策により日系・欧州メーカーの業績はさらに打撃を受けることから関税が発効する 9 月中旬までは経費削減や予算の執行を控える動きが鮮明となりました。これに伴い、当社グループが展開する各事業は第 3 四半期連結累計期間においてプロモーション広告事業を除く全ての事業で受注が低迷するなどの影響を受けました。日系メーカーの上半期の業績はトヨタグループを除き回復に遅れが生じており、第 4 四半期における当社グループの受注動向にも引き続き影響を与えております。

以上を考慮した結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ当初想定を下回る見通しとなりましたので 2025 年 12 月期の連結業績予想を修正することといたしました。なお、本業績予想の修正に伴う年間配当予想 (52.00 円) の変更はございません。

以 上